

レクリエーション かながわ

# スコール

(S C O L E)

発行日 平成 4 年 6 月 15 日  
事務局 〒 221  
横浜市神奈川区三ツ沢  
西町 3-1  
神奈川県立スポーツ会館内  
電話 (045) 320-2430

特集 ・登録公認指導者  
565 名に

発行・神奈川県レクリエーション連盟／編集・専門(会員)委員会



ウォークラリー・横浜開港資料館の前に行く (1992. 5. 17 横浜会場)

## 時 評

もう一つの流れ

常任理事 英 徑 夫

指導者養成の潮流に大きな変化がある今日、別の流れも大きく変わりつつある。

先日のゴールデンウィークの人の動きを見ると、確かに多くの人が動いているが、その様子はひと昔前にくらべ集団の規模が非常に小さくなり、五・六人の気の合う仲間あるいは家族単位での行楽や活動が目立つようになり、且つその活動もアウト・ドア、即ち自然をもとめて何かをすること、自然に親しむ活動へと変化していることに気づかされる。

現代は情報社会と言われ、事実あらゆる情報が我々の生活のなかに入り込み、人々はその中から自分に合うもの・自分の気のむくものを選び行動をしている。レジャーやレクの世界でも同じことである。

このような状況の中で、レクの指導者や組織はなにを求められているのか、なにをすべきなのか早急にその答えをだし、行動に移さねばならない。社会は静かに大きくその流れを変えている。

## 第六回会員研修会報告② できあがった企画!!

スコーレの前号(第十二号)で詳しくお知らせした第六回会員研修会より、グループに分かれて作成した企画書を今回は紹介します。紙面の都合で、企画書全部を紹介することはできませんが、特徴ある企画書の一部をまとめてみました。

前段で、日本レクリエーション協会の鈴木先生からお話を伺ったことや、継続して「私たちができるイベントを考えよう」をテーマ

に研修会での話し合いを積み上げてきただけに、具体化できそうな企画が出てきました。地域で実践活動を通して活躍している指導者が作った企画書だけに、傾聴に値する内容も多いように思われます。今後、時期や予算、スタッフなどを検討しつつ、事業企画委員会や県レクフェスティバル実行委員会等で実践化されることを期待します。

### バック ツウ ザ フューチャー ミニラリー (伝承遊びウォークラリー)

テーマ 歩いて 作って 体験しよう

会場 神奈川県立体育センター

ねらい

- ・家族揃って参加でき、コミュニケーションを図りながら、伝承遊びを体験する。
- ・作る楽しさ、遊ぶ楽しさ、参加する楽しさを知る。

特徴

- ・レクフェスティバルの各イベント会場内に、伝承遊びコーナーを設け、そのコーナーをウォークラリー形式で回り、伝承遊びを体験する。
- ・その体験を生かし、陸上競技場において時間や回数を競い、ギネス大会を行う。県レク独自のチャレンジゲームとする。

内容

- ・歩けるかなコーナー(竹馬)
- ・天まで届けコーナー(紙飛行機)
- ・空中散歩コーナー(竹とんぼ)
- ・お静かにコーナー(空かん積み上げ)
- ・ウルTRASピンコーナー(独楽回し)
- ・ビューティサロンコーナー(フラフープ)



なごやかに構想を練る参加者

### 見る・知る・遊ぶ NICE DAY サガミハラ

会場 神奈川県立相模原公園

ねらい 自然と友だち

内容

- ・野外ステージ  
相模竜王太鼓、民踊
- ・公園内  
園内ウォークラリー、相模大凧あげ  
フォークダンス、マスのつかみ取り
- ・クラフト  
竹細工実演(笹船、水鉄砲、凧)
- ・模擬店  
相模うどん、そば

### 太陽とみどりて遊ぼう

会場 神奈川県立相模原公園

ねらい 出会いと探検

特徴

- ・会場が色別に分けてあり、参加者にとってわかりやすく、また楽しく参加できる。

内容

- ・親子で楽しむコーナー  
バードウォッチング、木を探そう
- ・みんなで食べようコーナー  
焼きそば、綿あめ、もちつき、ポップコーン
- ・ふれあいコーナー  
笹船、水鉄砲、草木で飾りを作る。
- ・青空市コーナー  
ガレージセール
- ・パフォーマンスコーナー  
ロックバンド、吹奏楽



グループ代表による企画の発表



二百三十一組、約一千人  
五月晴れの港町を楽しむ

第九回全国一斉ウォークラリー  
大会、県内では横浜・川崎両会場  
で開かれた。

横浜会場は、JR山手駅前立野  
小学校・横浜地下鉄阪東橋駅・J  
R桜木町駅前帆船日本丸・JR関  
内駅前大通り公園の四スタート地  
点から、日本初の洋式公園で横浜  
スタジアムのある横浜公園まで、  
それぞれ「シーサイド」「チャイ  
ナタウン」など、横浜ならではの  
特徴を盛り込んだ四コースで行わ  
れた。

車いす、乳母車でも歩けるコー  
スにはボランティアと一緒に参加  
した身体の不自由な方たちが、若  
い専門学校生等とともに汗をかい  
て、楽しんだ。

レク指導者をめざし、事業参加  
単位を履修している学生も、介護  
福祉科、保育科、初等教育科など  
多彩で、今年は余暇生活開発士の  
卵たちも参加、認定作業は大忙し  
だった。

横浜公園では、ボランティア団

体による手づくりイベント「ふれ  
あい広場」がおこなわれ、表彰式  
までのひとときをチャレンジザゲ  
ーム、ペタンクなどのニュースポ  
ーツ、車いすスラローム、手づく  
りおもちゃコーナーなどで楽しむ  
子ども連れの歓声があがっていた。

〈写真は一面に掲載〉

### 第四回全国レク研究大会

さんさん いきいき ときめく  
であい。全国レク研仙台大会は九  
月二五〜二七日、二十の領域別・  
種目別にわかれて行われます。

あなたは、どの部会に参加しま  
すか。

### おじやまします

（神奈川県ゴルフ協会）

県グラウンド・ゴルフ協会は  
発足して、二年目をむかえまし  
た。今までは、各地域でそれぞ  
れ活動していましたが、協会  
ができたことで、横のつながり  
交流の幅も一段とひろがり、内  
容も充実してきました。現在は  
団体一、会員数二百六名です

が、各地へ講習会に出かけ、ル  
ールも簡単に気軽に出来るスポ  
ーツということで、普及を企っ

### 登録公認指導者(8)

- |              |              |             |
|--------------|--------------|-------------|
| 佐々木 久久 (横須賀) | 齋藤 隆 (横須賀)   | 栗原 伸江 (東京)  |
| 石井 幸子 (横浜)   | 佐々木 雅美 (横浜)  | 後藤 潔子 (横須賀) |
| 山田 英子 (横浜)   | 佐藤 和枝 (茅ヶ崎)  | 小林 さおり (鎌倉) |
| 原 幸子 (相模原)   | 住谷 美穂子 (横須賀) | 竹内 和美 (横浜)  |
| 富岡 由紀恵 (横浜)  | 関野 景子 (横浜)   | 竹村 美貴 (寒川)  |
| 三浦 勇 (藤沢)    | 高井 忠理子 (横浜)  | 田邊 八千代 (横浜) |
| 村上 栄美子 (横浜)  | 竹内 英之 (町田)   | 長沢 まゆみ (埼玉) |
| 島村 敦子 (八王子)  | 田辺 英二郎 (平塚)  | 中原 智美 (藤沢)  |
| 五十嵐 絵里 (埼玉)  | 戸倉 篤人 (横浜)   | 西野 滋紀 (横浜)  |
| 五十嵐 強 (川崎)   | 豊岡 健太 (町田)   | 濱口 真佐子 (横浜) |
| 大石 義秀 (静岡)   | 羽太 鎮雄 (平塚)   | 三橋 穠 (藤沢)   |
| 奥田 理絵 (藤沢)   | 平田 和子 (横浜)   | 宮川 力 (横浜)   |
| 数井 勝 (横浜)    | 堀川 幸子 (横浜)   | 安藤 佐智子 (横浜) |
| 亀田 英毅 (千葉)   | 柳 芳美 (横浜)    | 石渡 貴子 (横須賀) |
| 川本 茂市 (東京)   | 吉井 桐子 (葉山)   | 井上 由香 (川崎)  |
|              |              | 加藤 麗子 (鎌倉)  |
|              |              | 小林 美子 (横浜)  |
|              |              | 吉岡 佳子 (横浜)  |
|              |              | 四ツ谷 博規 (大磯) |
|              |              | 鈴木 道子 (座間)  |
|              |              | 山口 和久 (横浜)  |
|              |              | 柏木 仁 (横浜)   |
|              |              | 曾川 京子 (横浜)  |
|              |              | 西村 守人 (横浜)  |
|              |              | 城田 雅美 (静岡)  |
|              |              | 鈴木 みどり (横浜) |
|              |              | 木村 寿美礼 (川崎) |
|              |              | 杉本 通子 (川崎)  |
|              |              | 植田 香 (相模原)  |
|              |              | 萩山 早苗 (綾瀬)  |
|              |              | 加藤 郁美 (横浜)  |
|              |              | 近藤 裕子 (横浜)  |
|              |              | 宇野 秀子 (横浜)  |
|              |              | (五四三名)      |

ております。みんなで、愉快に楽し  
くをモットーにしております。又、  
グラウンド・ゴルフは、場所を選ば  
ず、何人参加されても一同にゲーム  
が楽しめるのが一番の特徴です。  
今年十一月に第一回神奈川県大会  
を横浜で盛大に開催する予定になっ  
ています。みなさんお楽しみくださ  
い。詳しいことは、事務局の方へお  
問い合わせください。

(事務局) 231 横浜市中区根岸町  
一 19 新井量二  
(電話) 〇四五 1621 二二七三



伊勢原大会で雨の中の開会式 (4. 3. 29)

# 事務局だより

## 県内ネットワーク

### ○レクフェスティバル

- ワーキングスタッフ募集ノ
- 六月二十八日に行われる県レクフェスティバルの本部役員として活動してくださる公認指導者・指導資格取得のための履修者を募集しています。指導参加の単位になります。受講途上者にご案内ください。連絡045-832-1433-38 藤野 又○四六一-851-0352 井上
- ターゲットバードゴルフ協会
- 六月二十八日(回) 普及競技会 レクフェスティバル事業
- 会場・県立スポーツセンター
- 七月十二日(回) / 九月二十七日(回) ふれあいスポーツ競技会
- 会場・県立スポーツセンター
- 雨天でも行います。
- 九月二十日(回) 普及競技会
- 会場・相模湖町立桂北小学校
- 参加費 / 五〇〇円
- 十月十日(回) 特別競技会

## プロジェクト設置 課題別に3チーム

県レク連盟では、当面する課題解決のための方策を研究するため、次のとおりプロジェクトチームを設置しました。

すでに、動き始めたチームもありますが、今後、それぞれの研究の成果を踏まえて、県レク連盟の内容充実を図ろうとするものです。

- ① 「第53回国体神奈川大会等対策プロジェクト」

平成十年に神奈川県で開催される国体への参画やイベント等について研究する。併せて全国的規模

### 体育の日スポーツイベント

会場・県立スポーツセンター

問い合わせ先

事務局 ○四六一-511-3737 波多野

### ○ベタンク協会

九月十三日(回) 指導者講習会

会場・愛川町立一号公園

同体育館研修室

参加費二千五百円(他二千元)

問い合わせ先

事務局 045-832-1433-38 藤野

で行われるレク関連事業についての研究も行う。

- ② 「県レク連盟の財政及びレク組織の強化促進プロジェクト」

県レク連盟の財政力強化方策と未組織未加入の団体等への対策を研究する。

- ③ 「県レク法人化推進プロジェクト」

生涯スポーツ時代を迎えて、県レクとしても幅広くレク運動を展開して行くために、公益法人化への検討を行う。(篠崎)

## 3B体操協会神奈川支部 県レク連盟に正式加盟

昭和五二年十二月五日結成、県内で活動してきた「3B体操協会神奈川支部」(代表 小川陽子)が平成四年五月九日(出)の理事会で種目団体として加盟が承認されました。

事務局 ☎223 横浜市港北区日吉

一〇二一三六(電話)〇四五

五六一一二〇三四) 小川陽子

## 事務局日誌

あらたにお二人の事務局担当者就任。川崎の中学校長だった三浦卓雄先生は横浜港北にお住い、県レクでは会計面の担当。横浜の小学校長をされていた渡邊三男先生は横浜中区ヤングの町本牧にお住いで、登録会員に関係深い指導者養成なども担当。お二人とも、県レクの事務量の多さに驚かれながらも、体操着を新調され、レクに期待されています。勤務は火水木金。よろしくお願ひします。

## 編集後記

県レクの中に会員委員会が組織されて、早や四年が経とうとしています。この間、会員研修会を六回、会員交流会を三回行い、スコーレの発行は今回で十三号を数えました。こうした企画運営をする中、スコーレ等の発行事務も登録会員の数が増えるにつれて、大変な労力となっています。そこで、「誰か手助けしてくれないかな?。」「レクワークⅢとは、我々がやっている仕事なんだな。理論では分かっているけど、いざやるとなるとつらいものがあるな...。」とは、専門委員諸氏のつぶやきなのです。井上